

第5節 消防本部・消防団による活動（岡崎市）

5. 1 岡崎市消防本部による活動

岡崎市消防本部は、1本部、3消防署、2分署、5出張所、職員364人（平成21年4月1日現在）で組織されている。

平成20年8月28日（木）から31日（日）までの消防本部の活動状況について列記する。

8月28日11時33分、愛知県西三河南部に「大雨洪水警報」が発表され、岡崎市災害対策本部が設置されたが、同日21時00分に警報が解除、これに伴い災害対策本部も廃止された。

翌29日0時6分に再び「大雨洪水警報」が発表されたため、再度、災害対策本部を設置し、非常配備体制の準備に入ったが、雨足は急速に激しさを増していった。

岡崎市消防本部は警報発表と同時に、非番消防職員の招集を順次開始したが、全員招集の段階で雨量は最盛期を迎えており、参集途上に道路冠水により自家用車が水没或いは、定められた勤務署所に参集できず、自宅最寄りの署所に参集した職員が多発した。

岡崎市消防本部では、通常は119番の通報内容により「自動出動指令システム」により出動車両を選択している。例えば救助事案であれば、消防車、救急車、救助工作車の3隊が出動するが、今回は、短時間に被害が集中したことと、非番職員の参集前であったことなどから、指令システムを解除し、事案に応じて必要最小限の車両を選択し出動させた。

最大雨量を記録した時間帯の1時から3時までの2時間で、284件の119番通報（表5.1.1）があり、延べ60件以上の事案に消防車両142台、877人が出動した。（表5.1.2）

表5.1.1 29日の119番受信状況

種別 時間帯	火災	救急	救助	その他 (問合せ等を含む)	合計
0時～1時				5	5
1時～2時	1	3	4	128	136
2時～3時	1	5	2	140	148
3時～4時		2	2	34	38
4時～5時		1		21	22
5時～6時	1	1		4	6
6時～24時	1	20	1	49	71
合計	4	32	9	381	426

表5.1.2 消防本部の出動車両台数及び出動人員

	28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	合計
出動車両	8台	85台	35台	14台	142台
出動人員	13人	502人	171人	191人	877人

○ 主な救助活動状況

- ① 小河川の伊賀川の溢水により平屋建ての住宅が天井付近まで浸水、76歳の女性が逃げ遅れたもので、潜水隊員が屋内を捜索し救出するも収容病院で死亡が確認された。（写真5.1.1）
- ② 同じく、伊賀川沿いの住宅の1階床部分が河川の増水によって崩落し、居住していた80歳女性が行方不明になったもので、付近一帯と伊賀川及び下流の乙川、矢作川を31日まで捜索するも発見に至らず、31日、約40km離れた三河湾内の南知多町日間賀島において遺体で発見された。（写真5.1.2～5.1.4）

なお、捜索は愛知県防災航空隊及び矢作川下流域の2消防本部の協力を得て実施した。

第5節 消防本部・消防団による活動（岡崎市）

- ③ 上記①、②の他、床上浸水、車両水没等で救助を求める住民をゴムボートで救出するなど、合計30件の救助要請に出動、13件の救助活動を実施し、30人を救出した。



写真 5. 1. 1 潜水隊による救助救出活動



写真 5. 1. 2 行方不明者が発生した民家
（濁流により1階床部分が崩落）



写真 5. 1. 3 行方不明者検索活動



写真 5. 1. 4 行方不明者検索活動

5.2 岡崎市消防団による活動

岡崎市消防団は多団制で、21消防団、108部、定員1,517人で組織されている。

8月28日11時33分、愛知県西三河南部に「大雨洪水警報」が発表され、さらに岡崎市東部の額田地区に「土砂災害警戒情報」が発表されたため、市災害対策本部は該当地区に避難勧告を発令した。これにより額田消防団は住民の避難広報及び避難誘導活動を実施した。

8月29日0時6分、再度の大雨洪水警報発表に伴い、各消防団本部に団員が招集され、合計17件の事案に延べ消防車両26台、2,074人が出動した。（表5.2.1）

表5.2.1 消防団の出動車両台数及び出動人員

	28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	合計
出動車両	8台	8台	10台	—	26台
出動人員	63人	1,418人	416人	177人	2,074人

○ 主な活動状況

- ① 各消防団管内の巡廻、危険区域の監視活動
団車両で管内の巡廻、監視及び広報活動を行うとともに、被害状況等の情報収集を実施した。
- ② 通行止め箇所の警戒活動
道路冠水、がけ崩れ等による通行止め箇所を警戒し、二次災害防止活動を実施した。
- ③ 高齢者等、災害時要援護者の避難者誘導活動
近隣住民の要請により避難所や高台への避難誘導を実施した。
- ④ 小河川の溢水に対する土のう積み活動（写真5.2.1）
自衛隊、消防本部と協力し、河川堤防に土のう積を実施した。
- ⑤ 床下・床上浸水に対する土のう積み活動
近隣住民の要請により住宅等への浸水防止のため土のう積を実施した。
- ⑥ 行方不明者の検索活動（写真5.2.2）
伊賀川沿いの住宅で行方不明となった80歳女性の検索活動を実施した。



写真5.2.1 河川溢水に対する土のう積み活動



写真5.2.2 行方不明者検索活動